

Ⅱ 学部学生の履修等について

(3) 単位の認定について

- 1) 必修科目
重複して履修した場合は、単位の認定をしない。
- 2) 選択必修科目
講義、演習及び実習ともに、同じ授業科目でも担当教員が異なる場合は、単位の認定をする。
- 3) 選択科目
講義、演習及び実習ともに、同じ授業科目でも担当教員が異なる場合は、単位の認定をする。

(4) コースへの分属

- 1) 教育学部には5つのコースが置かれており、学生は2年秋学期より各コースに仮分属し、3年春学期より本分属する。
- 2) 定員は各コース15名程度とする（ただし心理系の4、5コースは併せて30名程度とする）。
- 3) 2年春学期に実施する仮分属に当たっての選考は、志望コース調査票および1年次の成績ならびに2年春学期の学修状況に基づいて行う。
- 4) 2年秋学期に所属している仮分属のコースが3年次以降の本分属のコースとなるが、仮分属から本分属に当たってコースを変更したい場合は変更することができる。その場合、変更の可否は、本分属コース志望レポートおよび2年春学期までの成績ならびに2年秋学期の学修状況によって判断する。
- 5) コース分属に関する説明は1年次と2年次の当初ガイダンス、および2年次6月のコース分属ガイダンスにて行う。
- 6) 1年次・2年次の教育学部科目、特に専門基礎科目はコース選択のためのガイダンス的役割を果たすべく設けられているので、志望の如何にかかわらず真剣に取り組むこと。

(5) 卒業論文提出資格及び要領

- 1) 提出資格
学部規程第13条第2項に基づく卒業論文の提出資格を得るためには、論文試験の行われる学期の初めにおいて、①全学教育科目を39単位以上及び②学部専門科目を60単位以上修得していなければならない。
- 2) 提出要領
当該年度に卒業しようとする者は、以下の要領に従い卒業論文を提出し、口述試験を受けること。
 - a) 卒業論文（仮）題目届提出 4月
 - b) 卒業論文履修登録（Web） 9月
 - c) 卒業論文題目届提出 11月
 - d) 卒業論文提出 12月
 - e) 口述試験 1月

注意事項

- ・具体的な日付については掲示により周知する。
- ・卒業論文（仮）題目届及び卒業論文題目届には指導教員の署名捺印が必要である。
- ・卒業論文の提出部数は、次のとおり

<教育学系>

4部（原本1部、コピー3部） ※原本を示すこと

<心理学系>

3部（原本1部、コピー2部） ※原本を示すこと